

船舶事故調査報告書

平成25年2月21日
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決
 委員 横山 鐵 男（部会長）
 委員 庄 司 邦 昭
 委員 根 本 美 奈

事故種類	操縦者死亡
発生日時	不明（平成24年12月27日（木） 09時30分ごろ～18時40分ごろの間）
発生場所	不明（熊本県上天草市鷺浦漁港～上天草市維和島西方沖の間）
事故調査の経過	平成24年12月28日、本事故の調査を担当する主管調査官（長崎事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての操縦者からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため行わなかった。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	手漕ぎボート（船名なし） なし、個人所有 約3.70m×約1.30m×約0.60m、木 機関なし、不詳
乗組員等に関する情報	操縦者 男性 80歳
死傷者等	死亡 1人（操縦者）
損傷	なし
事故の経過	本船は、操縦者が1人で乗り組み、平成24年12月27日09時30分ごろ釣りの目的で鷺浦漁港を出港した。 本船は、18時40分ごろ維和島西方沖で無人の状態では漂流しているところを航行中の船舶により発見され、118番通報された。 操縦者は、捜索していた消防署のダイバーにより、28日13時40分ごろ鷺浦漁港の北西方沖1,200m付近の海底で発見され、溺水による窒息死と検案された。
気象・海象	気象：天気 曇り、風 なし 海象：海上 平穏、海水温度 約13℃
その他の事項	本船は、発見時、船内には釣り竿などが置いてあった。 本船には、衝突痕等は認められなかった。 操縦者は、月に1～2回の頻度で釣りに出掛けていたが、日頃から救命胴衣を携帯及び着用しておらず、発見時も救命胴衣を着用していなかった。
分析 乗組員等の関与 船体・機関等の関与	不明 不明

<p>気象・海象の関与 判明した事項の解析</p>	<p>不明</p> <p>操縦者の死因は、溺水であった。</p> <p>本船は、09時30分ごろ鷺浦漁港を出港したのち、18時40分ごろ維和島西方沖を無人で漂流しているところを発見されたことから、この間において、操縦者が落水したものと考えられるが、落水した状況を明らかにすることはできなかった。</p> <p>操縦者は、落水して溺水したものと考えられるが、溺水に至った状況を明らかにすることはできなかった。</p>
<p>原因</p>	<p>本事故は、本船が鷺浦漁港を出港後、操縦者が落水したことにより発生したものと考えられる。</p>
<p>参考</p>	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救命胴衣を着用すること。